

平成21年度第1回函館市戸井地域審議会議事録（要点）

1	日 時	平成21年7月16日（木）14時00分～16時05分																																																																					
2	場 所	函館市戸井支所 第3会議室																																																																					
3	出席者	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 25%;">宇美健次郎</td> <td style="width: 10%;">委員</td> <td style="width: 25%;">館山 澄子</td> <td style="width: 10%;">委員</td> <td style="width: 25%;">濱島 史子</td> <td style="width: 10%;">委員</td> </tr> <tr> <td>森 祐</td> <td>委員</td> <td>植野 範子</td> <td>委員</td> <td>松田 勇一</td> <td>委員</td> </tr> <tr> <td>宇美 兼松</td> <td>委員</td> <td>山路 榮</td> <td>委員</td> <td>佐々木竜矢</td> <td>委員</td> </tr> <tr> <td>室谷 久恵</td> <td>委員</td> <td>宇美千穂子</td> <td>委員</td> <td>佐藤 孝昌</td> <td>委員</td> </tr> </table> <p>事務局</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">戸井支所長</td> <td style="width: 50%;">伊藤 修</td> </tr> <tr> <td>戸井支所地域振興課長</td> <td>佐藤 博史</td> </tr> <tr> <td>戸井支所地域振興課主査</td> <td>井戸 浩嗣</td> </tr> <tr> <td>戸井支所市民福祉課長</td> <td>林 秋男</td> </tr> <tr> <td>戸井支所産業建設課長</td> <td>山下 勝</td> </tr> <tr> <td></td> <td>主査 布施 司</td> </tr> <tr> <td></td> <td>主任 砂子 歩美</td> </tr> <tr> <td></td> <td>主査 吉田 孝道</td> </tr> <tr> <td></td> <td>主査 畑野 富和</td> </tr> </table> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">戸井教育事務所長</td> <td style="width: 50%;">八木多佳夫</td> </tr> <tr> <td>理 事</td> <td>小柏 忠久</td> </tr> <tr> <td>企画部計画推進室長</td> <td>佐藤 洋一</td> </tr> <tr> <td>企画部計画推進室地域振興課長</td> <td>佐藤 直孝</td> </tr> <tr> <td>企画部計画推進室地域振興課主査</td> <td>進藤 昭彦</td> </tr> <tr> <td>企画部計画推進室地域振興課主事</td> <td>小玉 亮</td> </tr> <tr> <td>水道局管理部次長</td> <td>中谷 宏平</td> </tr> <tr> <td>水道局事業部次長</td> <td>佐野 肇行</td> </tr> <tr> <td>水道局管理部料金課長</td> <td>吉岡 司</td> </tr> <tr> <td>水道局事業部東部営業所長</td> <td>岩船 秋男</td> </tr> <tr> <td>水道局管理部料金課調定係長</td> <td>早瀬 洋</td> </tr> </table>						宇美健次郎	委員	館山 澄子	委員	濱島 史子	委員	森 祐	委員	植野 範子	委員	松田 勇一	委員	宇美 兼松	委員	山路 榮	委員	佐々木竜矢	委員	室谷 久恵	委員	宇美千穂子	委員	佐藤 孝昌	委員	戸井支所長	伊藤 修	戸井支所地域振興課長	佐藤 博史	戸井支所地域振興課主査	井戸 浩嗣	戸井支所市民福祉課長	林 秋男	戸井支所産業建設課長	山下 勝		主査 布施 司		主任 砂子 歩美		主査 吉田 孝道		主査 畑野 富和	戸井教育事務所長	八木多佳夫	理 事	小柏 忠久	企画部計画推進室長	佐藤 洋一	企画部計画推進室地域振興課長	佐藤 直孝	企画部計画推進室地域振興課主査	進藤 昭彦	企画部計画推進室地域振興課主事	小玉 亮	水道局管理部次長	中谷 宏平	水道局事業部次長	佐野 肇行	水道局管理部料金課長	吉岡 司	水道局事業部東部営業所長	岩船 秋男	水道局管理部料金課調定係長	早瀬 洋
宇美健次郎	委員	館山 澄子	委員	濱島 史子	委員																																																																		
森 祐	委員	植野 範子	委員	松田 勇一	委員																																																																		
宇美 兼松	委員	山路 榮	委員	佐々木竜矢	委員																																																																		
室谷 久恵	委員	宇美千穂子	委員	佐藤 孝昌	委員																																																																		
戸井支所長	伊藤 修																																																																						
戸井支所地域振興課長	佐藤 博史																																																																						
戸井支所地域振興課主査	井戸 浩嗣																																																																						
戸井支所市民福祉課長	林 秋男																																																																						
戸井支所産業建設課長	山下 勝																																																																						
	主査 布施 司																																																																						
	主任 砂子 歩美																																																																						
	主査 吉田 孝道																																																																						
	主査 畑野 富和																																																																						
戸井教育事務所長	八木多佳夫																																																																						
理 事	小柏 忠久																																																																						
企画部計画推進室長	佐藤 洋一																																																																						
企画部計画推進室地域振興課長	佐藤 直孝																																																																						
企画部計画推進室地域振興課主査	進藤 昭彦																																																																						
企画部計画推進室地域振興課主事	小玉 亮																																																																						
水道局管理部次長	中谷 宏平																																																																						
水道局事業部次長	佐野 肇行																																																																						
水道局管理部料金課長	吉岡 司																																																																						
水道局事業部東部営業所長	岩船 秋男																																																																						
水道局管理部料金課調定係長	早瀬 洋																																																																						
4	その他	傍聴者 なし ・ 報道機関 北海道新聞 函館新聞																																																																					

<p>5 議 事 佐藤課長</p>	<p>本日は、ご多用のところご出席をいただき誠にありがとうございます。定刻になりましたので、ただ今から平成21年度第1回函館市戸井地域審議会を開催いたします。</p>
<p>宇美副会長挨拶</p>	<p>本日は、尾関会長が会議を欠席しておりますので、会議開催にあたり宇美副会長からご挨拶申し上げます。 〈挨拶要点〉</p>
<p>佐藤課長</p>	<p>皆様、こんにちは。平成21年度第1回函館市戸井地域審議会でございますが、皆様におかれましては、養殖コンブ漁などで何かとお忙しい中、お集まりいただき誠にありがとうございます。 本日の議題は、ご案内のとおり平成20年度事業の実績報告、地域審興全般に関する意見交換の中では、函館市水道局から東部営業所管内旧町村の家庭用以外の水道料金の統一についてのご説明が、また企画部から4地域の現状等についてのご説明があります。 皆様の活発なご意見をいただき進めて参りたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。また、本庁からは、小柏理事をはじめ担当の方々や支所の担当課長の出席をいただいておりますので、説明やアドバイスをいただくこともあろうかと思っておりますので、よろしく願いいたします。以上、簡単ではありますが、開会にあたってのご挨拶といたします。</p>
<p>伊藤支所長</p>	<p>会長、どうもありがとうございました。 次に、伊藤支所長からご挨拶をいただきます。 〈挨拶要点〉</p>
<p>伊藤支所長</p>	<p>平成21年度第1回戸井地域審議会の開催にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。 皆様におかれましては、この時期、養殖コンブ漁の最盛期を迎え、さらに、天然コンブ漁を目前に控えて大変お忙しい中、ご出席をいただき誠にありがとうございます。 また、日頃から地域振興をはじめ、市政運営各般にわたりご理解とご協力を賜わっておりますことに対し心からお礼申し上げます。 今、世界中で新型インフルエンザの感染が拡大し、先般、函館市内においても発生が確認されたところであります。 一方、社会・経済情勢は、昨年来の金融・経済危機の影響を受け、経済・雇用情勢は、一層厳しさを増している状況にあります。 このような、地域経済に対する認識の下、函館市内では、「安心、元気人づくり」の観点から、各種施策や事業に取り組んでいるところであり、平成21年度第2回市議会定例会においても、前回に引き続いて、地域経済危機対策としての事業予算など経済対策を中心とする補正予算を提案し、議決を得たところでございます。 戸井地域では、これから天然コンブ漁・マグロ漁など前浜での生産活</p>

	<p>動が活発になることから地域経済の活性化を期待するものであります。</p> <p>本日の地域審議会は、平成20年度事業の実績報告などが主な議題となりますが、地域の振興発展を図る上での貴重なご意見、ご提言を賜りますようお願い申し上げます、開会にあたってのご挨拶とさせていただきます。</p> <p>なお、本日、小柏理事が出席されておりますので、ご紹介を申し上げ、ご挨拶を頂戴したいと存じます。小柏理事、よろしくお願いいたします。</p> <p>〈挨拶要点〉</p> <p>こんにちは。理事の小柏でございます。昨年から地域審議会へできるだけ日程を合わせ出席するようにしております。今日から各支所で地域審議会が始まります。出席をさせていただきました。</p> <p>今、支所長からもお話がありましたが、合併してからほぼ4年半、5年近くなる中で、合併建設計画も年数からいくと4割・5割でないただめなんです、平均的には34%位の進捗率と言うことで、今年戸井地区につきましては、東消防署の出張所の整備に取りかかっているわけでございます。日頃の地域の課題等につきましては、定期的に各4支所長にお集まりをいただき、支所長会議を開いて地域の課題等についても把握をし全庁的に整理をしながら進めているところでございます。</p> <p>また、本日この地域審議会で頂いたご意見等につきましても持ち帰って市長はじめ庁内的に議論をして施策に反映をさせていきたいと、このように考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
小柏理事	<p>それでは、これより会議に入りますが、進行につきましては、地域審議会の設置に関する規則第8条第2項の定めにより、会長が議長を務めることになってございますが、本日会長が欠席しておりますので、規則第7条第4項により以後、宇美副会長が議長を務めてまいりますので、よろしくお願いいたします。</p>
佐藤課長	<p>それでは、会議を始めます。</p> <p>本日は、尾関会長、尾本委員、古田委員が所用のため欠席をしておりますので、出席委員は12名であります。</p> <p>地域審議会の設置に関する規則第8条第3項の過半数以上の出席要件を満たしておりますので、直ちに会議を始めます。</p> <p>お配りの会議次第に沿って進めてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。</p>
宇美副会長	<p>早速、議事に入ります。まず始めに議題の1番目「前回の意見等の集約結果と取組状況について」説明を求めます。</p> <p>[別紙1により説明する。]</p> <p>ただ今、説明した前回の意見を報告させていただきましたが、3月の審議会でそれと合わせて避難施設の解体の件について質問がなされ、旧小学校校舎の老朽化が進み避難施設としての適格性について支所内で検討します、と言うお答えをさせていただいたところでもあります。</p>
布施主査 佐藤課長	

<p>宇美副会長 森 委員</p>	<p>その後の経過でございますが、先般7月3日に戸井地区防災関係機関連絡会議を開催したところ、その席上、町会長さんへ避難予定施設から除外する手続きを取りたい旨、地域で検討してほしいということで協議したところ、該当する町会からは老朽化が進んで適正でないようなので除外することに異論はない、と言う回答を頂きましたので、本庁総務部の方へ避難予定施設から除外していただくよう手続きを進めてまいりたいと考えておりますので報告させていただきます。</p> <p>ただ今の説明について、ご意見・疑問点ございませんか。</p> <p>今の防災関係の避難所の問題に関して、その地域地域においては、それぞれコミュニティーセンターなり、町会が指定管理を受けて管理している施設が全ての町会にあるわけで、そう言うことではその施設を避難施設と言うような形に設定されているので、地域の町会長さん方も了解だと言うことであれば速やかに処分するものは処分してきれいにした方がよろしいのかなど、いうふうに考えておりますので、よろしくお願ひしたいと思います。</p>
<p>佐藤課長</p>	<p>ただ今、森委員の意見を拝聴しまして、地域会館ですね、地域会館全てが避難施設として指定している訳ではございません。と言うのは拠点施設、あるいは準拠点施設が近くにある場合ですね、例えば弁才町地区みたいに準拠点、日新小学校のすぐ側に弁才町会館があります。そういう所については地域会館は指定しておりません。ただ、その災害の状況によっては、自主避難する場合があります。大きい施設に1人か2人を避難させるのに避難施設として開放するというよりも自主避難であれば地域会館も利用できるということでは、町会との話しの中では協議をしております。そういうことで森委員言われるように適正なる避難施設を指定していきたいと考えておりますので、よろしくお願ひいたします。</p>
<p>宇美副会長 森 委員 宇美副会長</p>	<p>森委員、よろしいですか。</p> <p>はい。</p> <p>ただ今の問題は、市営住宅の売却と言うタイトルの中で防災施設等も関連してきた訳ですけれども、旧戸井町時代の普通財産、料金をもらって貸付する施設でございますけれども、市営住宅やその他、全般に渡って沢山あるんでないかと感じてます。これも含めて総体的に見直しする必要もあるんでないかなあと感じますけれども、皆様のご意見等がまとまればですね、行政の方へ見直しの提案をするのもよろしいんじゃないかと思ひます。</p>
<p>森 委員</p>	<p>先般の地域審議会でも市営住宅の話をしたんですけれども、学校教員の教員住宅、4戸1棟の住宅もあれば、例えば校長教頭の1戸1棟の住宅もある訳ですよ。学校統廃合した際にも廃校になった学校の側には、教員住宅がある訳ですよ。それらをも含めてやっぱり見直してきちっと整理するものはする、売れるものは売る、または一般の公募の公営住宅と同じように貸付をするものはする、と言うような形で前向きに検討</p>

<p>小柏理事</p>	<p>すべきなんだろうと。たまたまその教員の住宅については、文部科学省がどうのこうのと言うんだけど、そうでなくして地域性を考えれば、やはり函館もそうだし私どもの地域も永住する方には大歓迎だということで手を広げてる中で、そういった空き住宅がある中で全く貸付も出来ないと言うのは全く不合理性があるんでないかなと感じるんでね、その辺もやっぱり前向きな形で進めるべきだろうというふうに考えておりますのでよろしくお願ひしたいと思ひます。</p> <p>公の施設については、戸井地区だけの問題ではなく旧函館市も含めた全市域での問題だろうとこのように思っています。これはどこの都市も同じな訳ですけれども。高度成長期にどんどんどんどん箱物も含めて建てた、それが30数年経って、それを残していくのか、若しくは直していくのか、若しくはつぶしてしまうのか、これはどこの都市でも抱える課題でございます、それで市としましては今年の4月に財務部の方に専門の課長職を1人張りつけまして、全市的に公の施設をどのようにもっていくのか、場合によってはなくするか、場合によっては売ってしまうか、色んな観点から専任の課長職を置いて検討しているところでございます。そういった中で全市的な統一的な考え方の中で、お話をしました使用されていない職員住宅をどうするか、各地域会館についてもこの後どういう維持管理をするのがいいのか、大きくは道路、公園、橋、これらについても全体的な視点から検討して、今年中には、一定の考え方を整理したい、場合によっては、もう1年位かかるかもわかりませんが、4月からそういうふうに取り組んでることをご承知おきしていただきたいと思ひます。以上です。</p>
<p>宇美副会長</p>	<p>ただ今、市の方から市としての全般的な考え方が述べられた訳でございます。町づくりの面から見ても空き家の周りに草が生えているのは見苦しいものであり、例えば物を作るとか建てる場合には総合計画の中に謳われていますが、こう言う空き家や不要な物は、何年以降にはどれだけの物を壊すとか、或いは直して転売するとか、公売するなどの計画性が論じられてもよろしいのではないかという気がします。</p> <p>行政として空き家の処分について、函館市全体もあるだろうし、何かの機会に町づくりの面からも検討をしてほしいと思ひます。</p>
<p>佐藤課長</p>	<p>ただ今、公共施設、要するに行政財産は目的を持って運営していますので普通財産の部分だろうと思ひますけれども、理事が答弁したように全市的に現在検討に入ると、そう言うことで戸井支所地域にある部分、教員住宅だとか、実は合併後、教員住宅は普通財産でございます、校長住宅については職務住宅と言うことで、あと管財が使用料など管理して建物の管理は教育事務所で変則であります、そう言う状況におかれています。廃校された校舎については、旧戸井町時代に廃校になったものですから、その時に実は、函館市においては校舎があるうちは教育が管理することになっており、旧戸井町時代から管財の方に管理が移されてお</p>

<p>宇美副会長</p>	<p>りまして、合併後も支所で廃校舎を管理していると。ただ、合併以後に統廃合した地域においては教育事務所が管理しているようではありますが、そういう管理状況もまちまちなことで今後このような施設をどうするか、戸井支所だけが検討するのではなく、全市的に検討していただくということでご理解をいただきたいと思えます。よろしくお願ひします。</p> <p>ただ今の議題は市営住宅ですが、全般的な財産の処分については行政の中で全市的に考えると言うことで、その他意見ございせんか。</p> <p>(無しとの声)</p>
<p>宇美副会長</p>	<p>ご意見、質疑が無いようなので、次に議題の2番目「平成20年度事業の実績報告について」説明を求めます。</p>
<p>布施主査</p>	<p>[別紙2により説明する。]</p>
<p>宇美副会長</p>	<p>ただ今、説明が終わりました。これより質疑、ご意見等を頂きたいと思えます。</p>
<p>森 委員</p>	<p>先ほど、小柏理事さんの発言の中で、合併して5年経過した中で、現在、建設計画の30数%の実績だと。私どもとすれば5年経った丁度半ばなんで、出来れば50%のところであってほしかったなと言う願ひがあるんですけども、それはこれから残った部分は、向こう5年間で何とか進めていただいて、当初の合併建設計画が達成されるんだろうと言うふうに考えております。</p> <p>そこで1点、20年度までの実績の中で、下水道関係で公共施設の本管につなぐ下水道工事に関して、現在のところ総体の内の旧戸井町の公共施設全ての部分での何%位が水洗化になったのか。その辺について、もしお分かりでしたらお知らせいただきたいと思えます。それと合わして一般家庭の水洗化率はどの位になっているのか。その辺についてなぜ聞くかという、ここ何年か下水道工事してから海の状況が少しは変わってきてるのかなと、当初、雨が降ると泥水が出て相当汚い水が何日も続くわけですよ、そして中何となく自分の気持ちのせいか、泥の静まりが早いような感じもするんですよ。ですからそこでは一般家庭から流れていく水が徐々に少なくなって色んな副産物が、混入した水が直接海に流れる部分が抑えられているから以外と早く水が澄んでくるのかな、と言う感じもするもんだから。だからその辺では一般家庭の加入率はどの位まで達成したのか、お尋ねしたいと思えます。</p>
<p>伊藤支所長</p>	<p>今、森委員から2点と言うことで理解しております。まず公共施設の水洗化の状況、それから地域の下水道の普及率と言うことの2点かと言うふうに思えます。公共施設につきましては、平成20年度末で90%位であり、21年度、今年度をもちまして公共施設は全て完了と言うこととなります。それと2点目の下水道の地域の普及率は、平成20年度末で59.3%と言うふうに、水道局の管轄ですが、そのように聞いております。以上でございます。</p>
<p>宇美副会長</p>	<p>森委員、よろしいでしょうか。</p>

<p>森 委員 宇美副会長 館山委員</p>	<p>はい。 他にご意見等ございませんか。 素人考えなんですけれども、浜をちょっと見ますと瀬田来あたりの磯、何か草が生えて、松前の方に行くとよく浜の磯が黒くなってるんですよ。なんかそれに似てるような感じもするんですけど。だから水洗化になって汚水が出なくなったら、海はきれいになるんですけども、微生物なんかも出ていかなくなってそんなのも影響するのかなと考えられますけれどもいかがなものでしょう。</p>
<p>伊藤支所長</p>	<p>今、汚水の関係等、お話がありましたけれども、あくまでも汚水は汚水と言うことで、それに家庭用の洗剤だとかそういうのも含まれると言うことでございますので、磯焼けと言うんですか、それとの因果関係は直接わかりませんが、洗剤等の原因は望ましくないものと考えております。ただその因果関係については、わからないと言うのが現実であり、海水温と気温と色んな要素が考えられると思っておりますので、下水道の普及については今後も進めていきたいと考えております。</p>
<p>宇美副会長 山路委員</p>	<p>その他ございませんか。 資料2の1ページに安全で快適な生活環境を充実するまちづくりで、4ページを見ますと、生活環境の整備充実において、当初予算額と実績額との差額については、事業量が達成されたものか、それとも予算執行しなかったものなのか、その辺お尋ねします。</p>
<p>佐藤課長</p>	<p>山路委員さんの言われるのは、水道の整備の覧において当初予算額が3,400万円ほどで実績額が1,400万円であり事業が全部計画した通り進んでいるのかとのお尋ねだと思います。実は水道局所管でございますが、聞いたところ、ある事業1本につきましては事情があって平成21年度に予算を繰り越してると言いますか、次年度に先延ばししたと言うことで聞いております。</p>
<p>宇美副会長</p>	<p>資料については当初予算の数字であり、本来であれば補正かかっている分も載せればよかったんだろうけども、それぞれやり方がありますので。例えば、2ページの市有林の整備で当初予算額187万1千円で、実績額が250万円となっており、おそらく補正も入っているんでないかと思うんですけども、これはあくまでも当初予算の数字でございますのでこの辺ご理解下さい。</p>
<p>宇美副会長</p>	<p>他にごございませんか。 (無しとの声)</p>
<p>宇美副会長</p>	<p>意見が無いようですので、「平成20年度事業の実績報告について」は報告済みとします。ここで5分間休憩いたします。</p>
<p>宇美副会長</p>	<p>それでは、休憩前に引き続き会議を再会いたします。 議題の3番目、地域振興全般に関する意見交換について、議題にいたします。まず初めに「東部営業所管内旧町村地区の家庭用以外の水道料金の統一について」函館市水道局から説明をお願いします。</p>

<p>函館市水道局 吉岡課長 宇美副会長</p> <p>森 委員</p>	<p>[別紙3により説明する。]</p> <p>説明が終わりました。これより質疑、ご意見等をいただきたいと思えます。何かございませんか。</p> <p>戸井地域は非常に前々から高い料金設定されてきたんで、当然安くなるだろうというふうに考えられるんで、そういう点では改定するのは大変喜ばしいことだなと、統一されるということになればそれで良しと、ただ、問題は累進課税というんですか、水道料金に何かあったよね、要するに多く使用する部分については、1.5だかの上乗せがあるという、それは過去ずっと何年か前から加工業者、または団体、色んな組織から要望が出されて見直しをすると、いうふうな形になってたんですけどもその辺については多少下げてきているんだろうと思ってるんですが、今現在、累進課税というのはどの位になっているのか、その辺お尋ねしたい、それと合わせてその課税された料金体系になってるものなのか、さらにこれに累進課税がプラスになるものなのか、その辺お尋ねしたいと思えます。</p>
<p>函館市水道局 吉岡課長</p>	<p>水道料金に関して言いますと、家庭用は10m³まで、それから20、30という段階がありますが、家庭用以外の料金につきましては段階ございません。全て1m³について153円30銭で、いくら使ってもその単価でいただきます。多分おっしゃられてたのは、下水道使用料、下水道使用料は、段階がもっと複雑でございまして、0から10m³、11から20m³、21から30m³、31から100、101から1,000、1,000以上と細かく分かれてまして、下水道使用料に関して言いますと段々単価が高くなっていくという体系でございまして、ですから水道料金に関していきますとそういう段階は一切ございませんので、家庭用以外の今現在の業種の方々につきましては、合わせていただいた時には、1m³使う毎に153円30銭の水量料金をいただくという形になります。下水道の累進度なんですけれども今年の5月分から1.50まで、0.05下げましてということでやらさせていただきました。18年に一度下げさしていただいて23年度が再度の目標だったんですが、経済状況を踏まえて少しでも前倒しということで実際、わずかな部分になってしまってるんですけども、今現在累進度は1.5まで下げさしていただいていた。当面しばらくは一休みしてさせていただくということでございまして。以上です。</p>
<p>森 委員</p>	<p>自分も勘違いしてたのか、何れにしても水道料金については安くなるということはいいんですけども、当然戸井の場合は加工屋さんが主なんですよね。あと大きな団体なり水を沢山使う業種はそんなに多くないと思ってるんですけども、当然現在加工屋さんでも水洗化してるんだろうと思ってるんですけども、一般従業員が使用する部分では、一般の家庭よりも人数が多い訳だから下水道も当然多く使わさるんだろうと思っ</p>

<p>函館市水道局 吉岡課長</p>	<p>てんですよね。その辺については当然そういった団体という組織の中では下水道の累進というのは、一般家庭とは違った料金体制になるものなのか、一般家庭と同じ従業員数が仮に20人なり50人以下だから一般家庭と同じだよとか、そういう体制のなるのか、その辺お尋ねします。</p> <p>下水道使用料につきましては、家庭用と家庭用以外の業務用、仕事用という区別自体がもともとありません。あくまでお使いになった量1月でいくら使うとこの料金計算になるということでございます。ですからあまり考えられないんですけど、もし一般のご家庭で1月1,000トン使えば同じ料金の適用になります。実際上は、普通のご家庭で1月1,000トンなんてあり得ませんので、実際上は使う量によって金額が決まるということになります。そういうような設定になってます。よろしいでしょうか。</p>
<p>宇美副会長 函館市水道局 吉岡課長</p>	<p>加工屋さんなんかには別に説明があるんですか。</p> <p>負担の増減の幅、格差がある所には、個別に事前のご説明をさせていただこうと思ってました。負担の増える所全部回りきれませんので、一定のレベルで負担が増える所に関してという考えでいます。戸井の場合ですと個々のご商売なさっている方で一番増える方で確か年間6万円程度だったと覚えてますので、個別の説明に至るまではもっと上がる所も沢山ありますので、こちらの方が中心になってしまうのかなと判断しております。</p>
<p>宇美副会長</p>	<p>負担が増える方には、出来るだけ事前の説明をお願いします。</p> <p>市全体のバランスから言って合併前の制度を継続していくこと自体がどうなのか。ある程度調整をとりながら統一していくことは必要なことだろうと思います。他にご意見ございませんでしょうか。</p> <p>(無しとの声)</p>
<p>宇美副会長 宇美副会長</p>	<p>意見がないようなので、ここで暫時休憩いたします。</p> <p>休憩前に引き続き会議を開きます。</p>
<p>企画部 佐藤課長</p>	<p>2番目の「4地域の現状等について」企画部から説明をお願いします。</p> <p>[別紙4により説明する。]</p>
<p>宇美副会長</p>	<p>ただ今、合併後の4地域の現状等の説明がありました。資料内容の質疑、または合併後の課題など地域振興に係わることなど、自由な意見を出してほしいと思います。将来に亘っての色々な課題も含んでおりますので、今後においても機会あるごとにご意見がありましたら事務局の方へお願いします。取りあえず今、説明あった段階でご質問等ありましたら受け承りたいと思います。どうぞよろしくお願いします。</p>
<p>佐々木委員</p>	<p>6の(6)の情報・通信のことなんですけど、戸井地区にも4月に光回線を誘致する会というのができまして、有志を募って署名活動を始めて、530件位の署名集めましてNTTに、私、会の代表としてNTTに要望書持って行ったんですけど、NTTさんの回答として、当初</p>

<p>企画部 佐藤課長</p>	<p>350件程度署名集めれば引っ張ってくれる、とかつて聞いていたんですけどあまりいい返事をしてくれなくて、逆にNTTさんからの提案として、函館市の方で国の補助を使って整備してNTTさんが借り上げるというシステムが今主流でやるみたいなんですけど、そういう補助を利用したりすることとかつていうのは考えていないんでしょうか。</p> <p>NTTの方から補助制度を用いた形で光回線を函館市の方で設置できないかというご質問だと思うんですけども、NTTの方からも函館市の方に、こういった補助制度がありますというような提案はございました。そして市の方でも実際にその制度を活用できないかどうかということも検討させていただいたんですが、要は恒久的にそういう財産を市の方で持つことが適切かどうか、今後の維持補修費ですとか、そういうのを考えた場合に結構、億単位の維持補修もかかってくるものですから、今後の更新等、必ず耐用年数がありますのでかかってまいります。そうなった場合に市としてそういうような財産はとてもちきれないものでないか、というようなこともございまして今回の件に関しましては、補助制度は非常に難しいという結論に達したところでございます。あとその他につきましても例えば今、ブロードバンドに関しましては、戸井地域だけではなく、南茅部ですとか、楡法華だとか、恵山だとか同じような形でですね、署名活動によりましてこれからもNTTの方に要望してまいりたいと、そのように考えておりますのでご理解の方お願いしたいと思っております。</p>
<p>宇美副会長</p>	<p>そういうことで、これから色々また深謀も開けていかないと限らない、きちっとした受け入れ体制が必要な感じもしますけども、そういうのも含めて研究してみる必要があるんでないか、素人ながら感じていきます。よろしいですか。</p>
<p>佐々木委員 宇美副会長 森 委員</p>	<p>はい、わかりました。</p> <p>その他、ございませんか。</p> <p>支所の関係で、西尾市長は、4支所のあり方について検討を加えていかなきゃならないだろうと、というような発言をされてる訳ですよ。</p> <p>現在の支所長体制を2人の4支所のことを指しているんだろうと思うんですが、2つずつにしてある程度、特別職扱いにするような形で支所を2つ1つの形を持っていきたいようなニュアンスの話しなんでしょうかと思っ聞いていたんですけども、どこの地域も同じなんですけども全国的に特に漁村農村というのは資料を見て42年にはうちの地域は2千人を切る推計になる訳ですよ。そうした中で現状の支所体制をいつまでも維持してほしいと言う無理なお願いは出来ないにしても、自分考えるには随分早くに合併した銭亀支所、将来的にうちの支所もああなるのかなと、いう大変不安を抱いてる訳です。色んな形で地域を尊重して何とか地域間の交流を図りながらでも地域の発展を進めていくんだ、とは言いながらなかなか我々もそうですけれども漁業に関しても後継者が育つ</p>

ていかないという中でただ指をくわえて人口が減っていくのをいつまでも待っているのかな、という積極的な対策も取れない状況の中で一番不安になるのが支所のあり方、当初うち80何名いたのが今32名まで減少してると、更に10年なり20年経つと更に減っていくんだらうと思うし、もう本当に早くに合併した銭亀支所、あの地域は結構な人口がいる中でもああいう人数体制でやれる、たまたま、あそこの場合は湯川支所も近いということからある程度やむを得ないのかなと思うんだけど、そういう関係からして一番不安を抱く問題なんですよ、合併の時は地域的閉塞感は出来るだけ与えないように何とか住民のサービスはきちっとやりますよと、言いながらもそういう体制が組み立てられていくということになれば果たしてその特別職扱いで2つの支所のトップに1人を置くという形になった時に、我々単純に考えれば恵山と戸井を二つにして1つの特別職かなと、椴法華と南茅部で1つかなと、いうふうに単純に考えてしまうんだけど、それじゃ飛び地域でやれるかったらやれる訳でもないだらうし、やっぱりつながりのある中でそういう体制を取るんだという部分では地域の声を今も網羅して本庁には上がっていったというふうに確信はしてるんだけど、そういう部分で非常に将来に向けて人口の減を抑えることも出来ずに、だからといって現状のままで何とか頑張っ維持してほしいという無理なお願いも出来ないだらうし、本当、頭の痛い問題なんだけど、その具体的に西尾市長が言っているお話ってのは近い将来そういう方向に持っていこうとしているのかどうか、その辺は所内において検討されてるのかどうか、その辺1点お尋ねしたいと思いますけど。

小柏理事

4支所のあり方に係わりまして、ご指摘の部分は地区長のお話であろうと思います。地区長のものの考え方、西尾市長のものの考え方ですけども、まず一つは旧函館市と合併した4支所区域、これは必ずしも同質でなくてもいいだらうと、極端に言うとダブルスタンダードがあってもいいだらうと、それくらい文化歴史も違うと、従前のような銭亀と合併した一つの地域になったのとはちょっと訳が違うと、だから今回合併した4地区についてはある程度時間をかけながらですね、一致できるものは一致する、場合によってはダブルスタンダードがあってもいいだらうと、そういった中でこの4支所地域の地域振興をどうやって図っていくかと、こういうことの観点から責任ある方を4支所トータルに配置をして、その責任ある特別職が4支所地域を全部見ると、当然支所長は置いて上で更に4支所全体で特別職を置いたら地域振興がもっとスムーズ、更に効果的にいくんでないか、こういう思いが今の西尾市長の考え方です。従って、まず4つを2ずつ組むとか、3つ1つにするとか、そういう考え方は一切持ってません、あくまでも支所は支所として残した中で4支所をトータル見れる地区長を置いて地域振興を図っていったらどうかと、これが大きな考え方、ただこの6月定例会で議員からご質問もあ

	<p>りまして、そういった観点で市長は前向きに取り組みたいと、こういう趣旨の答弁をさしていただいた訳ですけども、当然これを具体化する、それからどういう形にするかというのは、この各地域の地域審議会のご意見、更には議会のご意見、地域の方々のご意見をですね、もっともっと吸い上げた形の中でどういう体制を組めばいいのかと、こういうことは更に検討していかなきゃならないだろう、こういう考え方で今現在おります。ですからこの地区長については西尾市長の公約でもありますので、この計画推進室も中心にしながら色々検討はしております。検討はしておりますけどもこれを具体化するにはもっともっと色んな協議もしていかなきゃならないと、こういう考え方でおりますので、現時点ではそういう状況であるということでご理解をいただきたいと思います。</p>
<p>宇美副会長 宇美（千）委員</p>	<p>その他ございませんでしょうか。 消防のことなんですけども、ここに戸井と古川町が1つになりますよね。その時にですね、やはり救急車とかの時に小安の方になるとこちらの方で例えば急患が出た時とか、やはり安全で迅速な対応を図るっていうことになってるんですけれども時間がどうしてもかかると思うんですけどもそういうのの対応というのはどういう形で考えてましたか。</p>
<p>伊藤支所長</p>	<p>所管というのは消防の方になるんですけれど聞いている範囲でお答えさせていただきます。まず場所、移ることによって東部の市域と近くの市域があります。体制も出張所とはいいながら今は消防車が出ますと待機職員が来るまで救急車を出せないという状況になります。今度、古川と戸井が一緒になることによってどっちも一緒に出れるという消防の体制が整うということも聞いております。それと今言うように、地域が遠くなってくる所については、今現在もそうなんですけれど一番場所に近い所の救急を受ける、ですから小安であれば既に古川の救急車がくるという状態になっておりますし、原木であれば近い所の救急車が来るという形で今も運用されていると、いうふうに伺っておりますので、今後については場所に時間がかからないで到着できる救急車を配車すると、いうふうに聞いております。</p>
<p>宇美副会長</p>	<p>よろしいでしょうか。そういうふうなことで2カ所が1カ所になる訳ですからそういう所も出てきますが、その辺の不便さを出来るだけ内部体制の中でスピーディーな対応ができるよう要望しながら地域の不満のないように対応していただきたくことを事務局としても踏まえていただきたいと思います。その他ございませんでしょうか。</p>
<p>山路委員</p>	<p>今のことに関連して、実際問題として例えば小安、釜谷もそうなんですけども、救急車が古川町から来るようになった。とにかく戸井の時だら屋号しゃべってどこってば、パーっと来たんだ。ところがあそこから来たらとんでもない所に止まって、どこだべって聞いて歩いてる。未だにそういうことがある。非常にもう少し救急体制ってものを地域のことを分かるような教育が望まれるんでないかな。みんな実感してる。例えば</p>

<p>宇美副会長 館山委員</p>	<p>この前呼んだ時に、どこだって聞いたからしゃべった方は、お寺の近くだって、走ってきた。ところが、家の辺りでお寺どこだべ、って聞いている訳で、そういう点で極端に言えば地域感覚がない、みんながみんなではなく、たまたま来た運転手なり同乗者が分からない人がきたのかどうかは分からないが、そういうことで今言うように1つになって原木の方へ来るったら、原木どこだかわからないで走るんでないか、極端な言い方をすると。そういう心配の方がああるね。そういう点ではきちっと対応してもらいたいね、まあ要望です。</p>
<p>宇美副会長</p>	<p>館山さん、関連して何かございますか。 先日、近くの奥さんが具合悪かって救急車来たらしいんです。 したら、患者を乗せたら真っ直ぐ函館へ行けばいいんでないですか、なぜ家の方までずうっと来て、それがちゃんと人乗ってるんですよ3人、患者さんを乗せてると思うんです、3人乗ってるから。</p>
<p>宇美副会長</p>	<p>バイパスを汐首小学校の所からぐるっと回って行ったんです。なんでこっちへ来なきゃ、函館へ行かねばねえのに何で下き降りて来ないばないのが、それとね道路、夜見えないですからねバイパスへ行くなんか矢印でもいいからそんなの付けたらいいのかなと、その時そう思いました。 こっから行くとバイパスですよとか、何カ所も出る所、私たちは知ってますけど、そういうところには分からないと思うのね。だからそういう道もきちっとやっぱり覚えておく必要があるんでないかなと思いました。</p>
<p>松田委員</p>	<p>救急車もだれか家族の人1人が乗ってるから運転手に伝えることも出来るし、それともう1つは屋号で電話するのを我々考え直さなければならぬ、番地なり大きな目標なり常日頃そういうことを考える必要はあると思います。</p>
<p>宇美（兼）委員</p>	<p>立場として、合併当初はそういう話し、また消防署の方でそういうことがいっぱいあったのは聞いております。しかし今年、各町内会長をはじめとしたメンバーが新しくできた東消防署をご覧になったはずで、そこへは救急の一報を入れると電話発信した所が全部でるようになってます。ですから屋号言うより番地と名前だけ言ってもらえばすぐ場所分かるような状態になってますので皆さんにもう一度お願いいたします。屋号でなく住所と名前でご一報のほどくれぐれもお願いいたします。</p>
<p>宇美副会長</p>	<p>松田委員おっしゃいましたように東署に研修に行ってきました。その時は全くその説明をされております。極力固定電話で通報して下さい。そうしますとモニターにその場所がでますから、迷うことなく届く、と言う説明をされました。そしたら案外そうでないみたいです。東署に連絡は行くのはいいんだけど各所に行った場合は急いで出る、そういう傾向があるんでないですか。出張所ができて近い将来に整備されるんじゃないかと思ってます。消防の方には頑張っていたきたいと。 消防の問題は、合併してから色々消防車の出動の問題やら救急体制</p>

<p>松田委員</p>	<p>の問題やらありますけど、これも我々勉強しながら要望して、教育しながらやっていかなければ。</p> <p>救急の関係は、函館市が南茅部からずっと一緒になって職員そのものがもしかするとたった3人しかいない職員が1人も地元の間人いないとそういうことがたまたまあるんですよ、と言うのは救急車出すためには救急救命士ですか、そういう資格持った関係とか誰々救急車動かせないもんですから、そういう配置換えのために今言った事象が起きる度に、これ暫く仕方ないのかなとは思っております。ただ、今小安へ古川との合同庁舎できた場合には7名体制になりますので、そうなれば戸井の管内は良く知ってる人間が必ずいるようになると思いますので、大分回復されると思います。以上です。</p>
<p>宇美副会長</p>	<p>そういうふうなことでございますので、明るい見通しの中でいきたいと思っております。その他これに関連して何かないでしょうか。</p> <p>(無しとの声)</p>
<p>宇美副会長</p>	<p>意見がないので、この説明を終わらせていただきます。</p> <p>次に議題の③番目の「その他」を議題とします。皆さん、地域に関する普段感じられてることございましたら何でも結構でございます。</p>
<p>館山委員</p>	<p>この頃、すごい集中的な大雨ありますよね、川を見ますと水が少なくなったために、中ほどだとかにすごく木が生えてきている。それ以上に大雨になった時に、それがどういうふうになっていくかなあと、どっかにつっかかってそれで災害が起きてくるんじゃないかなと思ったり、それと私、ダイエーに行った時に松倉川見た時こう思いました。ホームマックから出てダイエーの方に来るときに川を見た時に、これなあに、この木はなんだろうな、と思った。小さい川みたいになってるんですよ。だから河川をきれいにする、そういうのを取り除いてもらった方が災害につながらないんでないかなと思います。</p>
<p>宇美副会長 山下課長</p>	<p>産業建設課長からお願いします。</p> <p>河川は、普通河川、2級河川と色々管理する所が違うもんですから、私の方でどうしますと申し上げられませぬので、所管の部署と相談しましてお答えをしたいと思いますので、少し時間をいただきたいと思っております。</p>
<p>植野委員</p>	<p>私も知識不足なんだろうけども、各家庭に消火器ってありますよね。</p> <p>あれもやっぱり有効期限がありますよね、家でちょこっと見たら有効期限切れてたんですけどもそういう場合、どこから買ったのか、どういうふうにしたのか全然記憶にないもんですから有効期限切れた消火器はどこで入れ替えしてもらおうとか、新しく買うとかって。</p>
<p>宇美副会長</p>	<p>東戸井漁協さんから回ってきて、容器そのものを取り替えた。前は薬剤だけ取り替えたこともあったけど。</p>
<p>植野委員</p>	<p>それが皆さん、みんなの家庭で期限を見てるのか、期限切れたらどういうふうにしてるのか、多分そんなに期限とか見ないんでないかなって</p>

松田委員	<p>思ってるんですけども。これからコンブ時期になると結構防災無線なんかで乾燥機のそばに消火器とか、結構色んなこと流しますよね、火災気を付けて下さいとかって、その時に皆さん確認するのかなあとかって思ったもんですから。消防の方で流しますよね、ある程度時期来ると。</p>
宇美副会長	<p>ただ今、消火器の件について出たんですけど、いつも消防団としては乾燥機を使用する時期の前に査察を行っており、その時に乾燥施設は見るとは思いますが消火器はその対象に入っていない。結局消火器は個人で管理もらう以外に方法がないというのが現状です。ですから帰ったら使用期限を自分で見て、前に漁協の方で取り扱ったような話し聞いてますので、漁協の方へ問い合わせして下さい。</p>
植野委員	<p>消防からは火災警報機を設置しなさいっていうのは2・3回流れてましたけど消火器は別に書いてない。植野さんよろしいですか。</p>
室谷委員	<p>はいわかりました。</p> <p>釜谷なんですけど、この度家の所、波よけ70cm位積んでくれたんですけど、家の所はいんですけど、それから先の100m位同じ状態で残された訳。そこのガードロープが切れて子供達が多く危ないからそこも家の方みたいに直してもらえないかなって言うてました。</p>
山下課長	<p>20年度の予算で小安釜谷線の釜谷の護岸を105m、70cm位の高さで嵩上げをしましたけども、同じような道路状態で上の方にあるんですけども、私が引き継いだ段階では、嵩上げについてはその部分だけで、今回施工については直接波の上がるような状況はなかったんですけども時化た時にしぶきだとかしぶきに紛れ込んだゴミだとか、そういう物が上がるということがありまして何とか工事の予算をつけてもらったと、いうことでありまして、ですから上の方の分については行う計画はないということです。今、室谷委員が言うように現状、ガードロープになってて、その状態でこれからいく訳ですけども切れたということを知ったもんですから早急に対応したいと思っております。</p>
森 委員	<p>関連、ただ今の問題について。あの間、函館市道なんですよね。市道で実際に海が時化ると波が上がって来る地域ってのは、あそこしかないんです。あとはおそらく国道で瀬田来、日浦あの辺はあるんだろうけど、函館市道として市の管理する道路で水の上がる箇所ってのはないんですよ。で、以前から旧戸井町時代からあの地域200mか300m位なんだろうと思うけども、その間何とか水を抑える工法で何とか工事をしてほしいと言うことで随分お願いをしてきたんですよ。ある程度前浜に消波ブロックを入れたらどうかと、言う話まで具体的に進めてたんですけども、なかなか相手が土現なり開建なり、うんと言ってくれないと、いう中で合併して市道になってしまった訳ですよ、この度平成20年度の予算で105mですか、その間嵩上げして波を抑えるという、それと波と一緒に流れ着いてきた残骸というんですか、ゴミですか、そういう物も道路に上がってくると。ということで今回予算付けてもらったんです</p>

伊藤支所長	<p>けどもね、その函館寄りが残ったんですよ。今言われるように工事をやる予定もないと、言うような話しなんで、市道として管理する市側として私は早い時期に追加で市単独でも構わないから何とか工事を進めてほしいと、言うことを強く要求しておきます。よろしくお願いします。</p>
宇美副会長	<p>今の道路の越波の関係なんですけども、釜谷町会長の方から要望がありまして、それで場所、それから長さ、これについて現地を決めていただきました突貫工事であります。その他にもあるということなんですけども、これについては今後、状況見ながら越波の状況、それからゴミの散乱の状況、今お話ありましたようにロープの破損だとか、それを含めて原課の方に状況を見ながら対応していくと、いうことで話をしております、それについては延長してまた同じように嵩上げをするという計画では今ありませんけども、今後状況を見ながら対応してまいりたいというふうに思ってます。以上です。</p>
宇美副会長	<p>他にございませんでしょうか。</p> <p>(無しとの声)</p>
宇美副会長	<p>意見がないようですので、次に議題(4)の「その他」でございます。事務局からお願いします。</p>
佐藤課長	<p>私の方から議案資料とは別に皆さんの机の上に置いてあります資料、21年5月1日現在の戸井支所機構図、これは3月の地域審議会に皆さんにご説明したとおり、5課が3課になるということでの参考資料をお持ちいただきたいと思えます。それから3月の地域審議会の会議録が整理されましたので配付してあります。それとドリームボックス150、支所から住民の方に配布依頼がありました。50年に1回の大イベントでございます。是非、足を運んでイベントを盛り上げてほしい、このように思ってます。8月16日には戸井マグロの解体ショーが予定されております。安くマグロ丼も提供されるようでございますので、是非隣近所お誘い合わせの上ご来場をお願いしたいと思います。よろしくお願いします。</p>
宇美副会長	<p>以上で本日の日程は、全て終了しました。</p> <p>次回の開催は10月を予定しておりますが、日程、議題内容については、正副会長に一任願います。よろしいでしょうか。</p>
宇美副会長	<p>(異議無しとの声)</p> <p>これを持ちまして、本日の会議を終了します。</p> <p>大変ご苦勞様でした。</p>